

無理なく安全にできる 障害者歯科診療のすすめ

障害者は歯科診療への理解が乏しく、また不随意に身体が動いてしまうことにより、歯科診療が困難とされています。そこで全身麻酔などを用いるか、そうでなければ数人で抑制して治療するか、あるいは治療に慣れさせるためのトレーニングを長期間かけて行うのが現状です。しかし一般開業歯科医院においては、少ない障害者患者のために全身麻酔器の設置と麻酔科医を雇用するのは現実的ではなく、実際には専門医療機関に紹介するか、そうでなければ抑制しての治療またはトレーニングのみというのが現実とされます。特に抑制治療とトレーニングに関しては「これで正しいのだろうか」という逡巡があるのではないのでしょうか。

そこでこのたびは、全身麻酔などによる歯科診療と物理的抑制による診療、トレーニングを主体とした診療の在り方と問題点を整理し、それが患者にとっても医療者にとっても有意義となる連携についてお話ししたいと思います。

- 日時 5月19日(月) 19:30~20:30
- 会場 えーるピア久留米 3階 301学習室
久留米市諏訪野町 1830-6
- 講師 別府 孝洋 先生 (べっぷ歯科医院)
- 参加費 会員無料
- 定員 30名 (会員限定)

参加申込FAX 092-473-7182 福岡県歯科保険医協会
お申込みは「FAX」または「QRコード」からお願いいたします

会員 氏名	先生
TEL	

